

ジルコニアを  
ご検討中の患者さまへ

☑ Check してみよう!!

- 銀歯より、セラミックの方がいい
- 奥歯の治療である
- 歯ざしりを指摘されたことがある
- するめやせんべいなど硬いものが好き
- 金属アレルギーが気になる・心配

上記の質問に一つでも当てはまったら、  
ぜひ、ジルコニアを検討してみましょう!

最新  
ジルコニア  
事情



QRコードでチェック!!



注目の歯科素材「ジルコニア」ってなに?

ジルコニアの特徴は?

**A.** 人工ダイヤモンドとほぼ同じ  
組成の結晶です。

割れ・欠けにくさ



メリット

- ・とても硬く丈夫で割れない
- ・ほとんどの部位に使用できる
- ・自然な白さ
- ・歯を削る量が少なく済むことも



デメリット

- ・天然歯より硬い
- ・単体では微妙な色彩は表現できない

メタル  
フリー

歯と  
同じ硬さ

むし歯が  
再発しにくい

透明感  
色の調整

変色しない

多くのセラミックのかぶせものは、本体が割れないよう厚みが必要なため、歯を多めに削ります。ジルコニアは、強度があるためかぶせものを薄くでき、結果、歯を削る量を抑えることにつながるのです。

かぶせものあるある

# トラブルを知って 正しく選ぼう

## トラブルNO1 金属による変色や変質!

多くの場合、保険診療だと金属を使います。しかし長年の使用で、生え際や歯茎が黒ずむなど見た目のトラブルだけでなく、金属の劣化により、自分の歯とかぶせもの間にすき間が生じてしまう場合もあります。

生え際や  
歯茎が黒ずむ



二次カリエスになりやすい側面も



## 「金属アレルギー」 トラブルNO2

金属アレルギーは長年体内に金属イオンが蓄積することにより発生します。発症率は高くありませんが、一度発症すると原因の金属を特定し、体内からすべて排除することが必要です。



## かぶせものが 割れた・欠けた!

特に歯ぎしり・食いしばり・TCHと診断されたことがある方は要注意。一般的なセラミックだと割れてしまい、さらなる費用が掛かってしまうことも。



# 高い強度&メタルフリー!!

ジルコニアなら欠けや割れの心配がなく、安心の強度で様々な治療で活用されています。またアレルギーの心配がない、注目のメタルフリー素材としての今後にも期待です。

### 単体で使う



全体が  
ジルコニア



単体で詰めものやかぶせものに使用します。欠け・割れの心配がなく、長期的にも安心です。

### 内側に使う



内部に  
ジルコニア



金属フレームの代わりにジルコニアを使用し、その上に陶器を焼き付けることも可能です。

ジルコニアのメリットは  
なんといっても